

読書のまち・かわさき通信No.70



読書のまちかわさき

川崎市教育委員会 2015. 12. 9 発行

第13回 かわさき読書の日のつどい

場所 中原市民館 多目的ホール

かわさき読書週間

10月25日～11月7日

毎年、10月末から11月はじめの2週間を「かわさき読書週間」と位置づけています。期間中の11月の第1日曜日には、「かわさき読書の日のつどい」が開催されており、今年は11月1日（日）に中原市民館で行われました。

会場では、市内の児童生徒から寄せられた読書活動に関する「読書標語」「読書ポスター」「本の紹介文」などの展示と優秀作品の表彰が行われました。また、長年にわたり図書館・学校・地域で子どもの読書を推進する活動に取り組んできた5つの優秀団体が表彰されました。

今回団体表彰を受けた団体は・・・

- ☆新城小学校 図書館活動ボランティア
 - ☆久地小学校 図書ボランティア
 - ☆東門前小学校 図書ボランティア
 - ☆古川小学校 図書ボランティア 読みっこくらぶ
 - ☆多摩区ストーリーテリング おはなし万華鏡
- の以上5団体です。

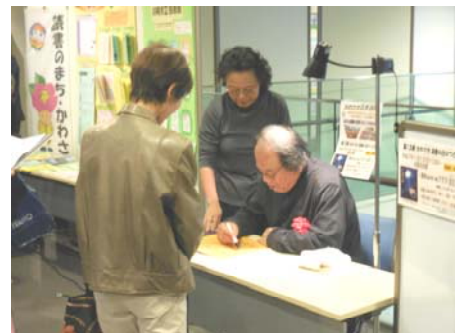


講演会では「ごんぎつね」の挿絵でおなじみの挿絵作家・画家のかすや昌宏先生をお迎えして、『ごんぎつねと私』というテーマでお話していただきました。一枚の挿絵を描くために、当時の家の中の様子を調べたり、月の位置や形、方角などを徹底的に研究したりしてから描いていることを知り、会場にいるみなさんはとても驚いていました。

交流会では、まずはじめに「かすや昌宏先生に関するクイズ」を行いました。クイズの中にはこんな問題もありました。

「かすや先生は子どもの頃、何になりたかったのでしょうか？ 漫画家？ 画家？ （正解は・・・科学者）」意外な結果に会場はどよめきました。

次に代表児童3人に「ごんぎつね」の好きな挿絵を紹介してもらいました。みんなそれぞれ違った挿絵を選んで紹介し、なるほどなあと改めてかすや先生の挿絵の奥深さに気付かされました。つどい終了後には、かすや先生が挿絵を描いた絵本の販売、サイン会も行われました。



★ “来場者の感想より” ★

- かすや先生の講演を聴き、挿絵を描くために、作者の生い立ちや故郷、文章等で深く考察した上で1枚の絵を表現されているということがよくわかりました。かすや先生の「ごんぎつね」に対する深い愛情が伝わってきました。
- 展示されている標語、ポスター、本の紹介文とても楽しく見せていただきました。年齢によって感じ方も様々ですが、どの作品にも本に対する思いがこめられていて、読書が人の心を豊かにするという事が伝わってきました。



あすなろ書房刊

絵：かすや昌宏

川崎フロンターレと本を読もう！ キックオフ！ “読書のまちかわさき”

「読書のまち・かわさき」事業の一つとして、今年度も川崎フロンターレと協働し、読書推奨キャンペーン事業「川崎フロンターレと本を読もう！」を実施しています。例年行われている「人形劇団ひとみ座&川崎フロンターレによる人形劇



とサッカー選手等による読み聞かせ」を市立図書館と小学校で行いました。フロンターレのTシャツを着て参加してくれたお子さんもあり、楽しい雰囲気の中での会になりました。

第2回 全市図書ボランティア研修会のご案内

この研修会は、学校図書ボランティアの方が対象ですが、読書に興味・関心のある市民の方々の参加、学校図書ボランティアに関心のある方の参加も大歓迎です。

今回は、生物学者・小学校国語教科書教材執筆者（光村図書5年「生き物は円柱形」）・高校生物教科書編集者（啓林館出版）と多方面で活躍中の本川達雄先生をお迎えして、ご講演いただきます。皆様お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

- ◆ 日時： 2016年1月19日（火）9：50～11：20〔受付開始 9：30～〕
 - ◆ 会場： 中原市民館 多目的ホール〔パークシティ武蔵小杉 ミッドスカイタワー2F〕
 - ◆ 講師： 東京工業大学名誉教授 本川(もとかわ) 達雄(たつお) 氏
 - ◆ 演題テーマ： 「国語も言葉、理科も言葉」～科学絵本と子どものかかわり～
- ☆ 一般の方は申込不要・参加自由ですが、学校関係の方は学校を通してお申し込みください。

〔問い合わせ〕川崎市教育委員会「読書のまち・かわさき」事業担当 電話200-3242